

08 顔を見ながら

大型連休がおわり、子どもたちが6日ぶりに登校してきました。あいにくの雨ではありましたが、通学路はカラフルな傘の花が咲いたようでした。

さて、本日より新型コロナウイルス感染症の扱いが2類から5類になりました。これにもなって学校の活動にも変化が出てきます。

例えば給食の座席配置は、これまで全員が一方向を向いて食べていましたが、コロナ禍前の形にもどし、互いに顔を見ながら、グループでの会食スタイルとなります。もちろん食べ物が口の中にあるときは声を出さない。給食中に友達と会話するときは、隣に聞こえる程度の小さな声で話をする。感染が怖い、不安だと感じているときには、グループの形から離れて食べてもいい。など、感染等への対策をとりながらとなります。

またマスクについては、これまで同様に本人やご家庭の判断を尊重します。ただし、熱中症も心配される時期となってきましたので、水分補給とともに、マスクの着脱について声掛けをしていきます。

少しずつコロナ禍前の日常がもどりつつありますが、半数以上の子どもたちは、コロナ禍での学校生活しか経験してきていません。校内での取り組みはもちろん、地域での活動も増えたり、地域の行事等も元に戻ったりしてきます。少しずつギャップを埋めながら、教育活動を進めていきますので、ご理解とご協力をお願いします。